

向陽

〒780-8014 高知市塩屋崎町 1丁目 1-10 TEL・FAX 088-833-4416 / E-mail jimukyoku@tosaobog.com / HP <https://www.tosaobog.com>



バトン、受けとりや

漫画家

黒鉄ヒロシ(41回生)



龍馬さんは土佐高のOBではないが「土佐人」と言う共通分母の上に立っている。

龍馬さんを筆頭に、土佐人である我々は、良き先輩に恵まれた。

今一度、日本を洗濯したく——と言った龍馬さんは、その資格について言及しなかった。

洗濯すると言っても、誰も彼もがそれを成せる訳ではない。

あまり有名ではないが、龍馬さんも親しんだと言う『土佐短歌』なるモノがある。

一例を挙げれば以下の如し。

花盗^{はなぬす}つ人 逃げな 散るぞ
現代で言えばキャッチコ
ピーのような、もはや短歌の
括弧を超えて「短々歌」のよ
う。

遺される龍馬さんの手紙の
気の利いたまとまりとユーモ
アも、もしや土佐短歌の影響
が——と考える。

加うるに龍馬さんには並外
れた予測能力が備わっている。

かてて加えての視座の高さ。

龍馬さんは物事を俯瞰する視座と、予測点を大きくする術と、その距離とを縮める能力にたけていた。

老若を問わず、より良き人生を歩む為に、予測能力を磨くと言う事が、龍馬さんが同じ土佐人である我々に遺してくれた「バトン」ではなからうか。



2025-ホーム-カミング-デー

日時／令和7年8月16日(土) 12:00～

筆山ホール講演会

日本人の名字の ルーツをさぐる ～高知県の名字も例に～

森岡 浩 氏 (55回生)

まず、NHKの番組に出演する際の挨拶の時に、先任および後任の「偉い人(森岡氏談)」がともに土佐校OBであったエピソードを紹介されました。さすがの土佐校パワー。詳しい内容は演者が執筆した講演要旨に掲載しておりますが、面白いエピソードを交えた巧みな話術に聴衆一同引き込まれました。日常生活で当たり前のように使っている名字ですが、そのルーツについて改めて意識することができ大変有意義な講演でした。

大黒 隆司 (55回生)



講演

雑誌「Number」で出会ったトップアスリートたち

～大谷翔平・野茂英雄・イチロー・武豊さんたちの言葉から学んだこと～



文芸春秋「Number」元編集長
現在ノンフィクション出版部部長

宇賀 康之 氏 (65回生)

宇賀康之君は、文芸春秋社に勤続30年で、昨年は「Number」の編集長として活躍していました。その経験から、出会ったトップアスリートの言葉を披露していただきました。長嶋茂雄・王貞治・野茂英雄・イチロー・大谷翔平という名立たるメンバーの含蓄溢れる言葉やあの通訳のエピソードなど肩に力の入らない語り口で、約80名の聴講者はみんな満足した様子でした。(個人的には、もうイチローは朝カレーを食べてないという事実がなぜかショックでした。)

島内 朝康(65回生)



同じ学舎から羽ばたいた一同が、年に一度、世代を超えて集まることのできる日。そんなイベントを今年度も母校で行えたこと、皆様方に感謝したい。

あちこちで聞こえてくる懐かしい話、笑い声を聞き、運営に携わることができてよかったと感じた。これからも、先輩方や未来の後輩達と共にこの素晴らしいイベントを繋げていきたい。 **宇田 悠世 (95回生)**

講演

世界一が大好きな街・ドバイ ～大富豪が灼熱・砂漠の街に集まるワケとは～



松浦 哲也 氏 (75回生)

今回5の会として10年振り、2回目の実行委員を務めさせていただきましたが、土佐校の強い絆を改めて実感することができました。75回生である松浦哲也君の講演には多くの皆様に出席していただき、ドバイでの生活のメリット・デメリットや子育て奮闘記などウィットに富んだ内容で、皆様にも楽しんでいただけたと思います。

懇親会での田村欣久君の「全力土佐校体操」では、会場全体が一つになりました。卒業してからもこうして母校の為にお手伝いできることを大変うれしく思うと共に、今後も永く続いて行くことを願っています。ありがとうございました。

今井 悠水 (75回生)



講演

日本の酒造りが無形文化遺産に ～高知県民だから知っておきたい日本酒のこと～

高木 一步 氏 (85回生)

高木酒造六代目、高木一步くんに日本の酒造りについて講演いただきました。講演の中では酒飲み大国・高知県民なら知っておきたい発酵のさせ方、酵母の違いなどを学ぶことができ、今後日本酒を飲む際には学んだ知識に思いを馳せながら飲むことが出来そうです。無形文化遺産、特に高知の酒文化を継承していくためには、講演いただいた日本酒の造り方を理解し広めていくことはもちろんのこと、たくさん酒を飲む、これにつきますので皆さん今後高知でたくさん日本酒を飲みましょう！

西 信好 (85回生)





復活！土佐校体操



2025ホームカミングデーに集合した「5の会」の皆さん



私が一番楽しみました！2025ホームカミングデー 「5の会」実行委員長 吉澤 文治郎（55回生）



いやー、楽しかったですね～。

思い返せば1年前。昨年のホームカミングデー懇親会で、突然、私が実行委員長に指名されてしまいました。事情も状況何もわからないまま。そして何もできないままに月日が流れて迎えた、今年3月。同窓会本部の舵取りで、第一回実行委員会が開催されました。

すごいですね。討議する内容、決めておかなくてはならないことなどは、同窓会本部の方ですべて準備してくださってありました。これはすごい。実行委員会ですることは、各回生のご協力を頂きながら、各項目を詰めていくだけ。これは楽ちんだ。と、楽ちんの上に胡座をかいている訳にも参りませんので、参加者動員や景品集めなど、自分たちでできることを頑張ることにしました。

今回、実行委員長として心掛けたテーマは「ゆるーくいこう」。なんせ、同窓会本部や「5の会」の皆さんの業務遂行力がすごいので、放っておいても、間違いのないホームカミングデーができてしまう。であるならば、私にできる事は、みんなが楽しめる雰囲気づくりかな、などと思ったのです。

そして迎えた当日。「5の会」や同窓会本部の皆さんの頑張りで、無事、「2025ホームカミングデー」を開催することができました。楽しかったですねー。ひょっとしたら実行委員長が一番楽しんでたのかも知れないと、ちょっとだけ反省してます。

実行委員会の皆さんと、ご参加頂いた多くの同窓に、心より、心より厚く御礼申し上げます。ありがとうございました！



「5の会」実行委員の皆さん

来年のホームカミングデー 2026年 8月15日(土)開催予定

2025ホームカミングデー筆山ホール講演概要

日本人の名字の ルーツをさぐる

森岡浩 (55回生)



土佐高55回生の森岡浩です。8年前の2017年から5年間NHK「日本人のおなまえ」に出演していました。本日は今まであまり考えたことのない、「日本人の名字とそのルーツ」についてお話ししたいと思います。

▼日本人の名字

みなさん自分の名前の由来知ってますか？ これは多くの方が知っているといます。ご両親に聞けば教えてくれるからです。では、名字の由来を知ってますか？ これは知らない方が多いと思います。というのも、ご両親も知らないからです。学校の先生に聞いても教えてくれません。先生も知らないんですね。

ところで、名字はありますか？ 名前ありますか？ それぞれ1つずつですか？ もちろん、芸名や筆名があるという方もいると思いますが、戸籍に登録している名字と名前は1つずつだと思っています。そんな常識でしょう、という人もいますが、そうでもないんです。

アメリカの大統領は正式にはドナル

ド・ジョン・トランプといっています。

「ドナルド」と「ジョン」が名前で「トランプ」が名字です。名前2つに名字が1つです。ロシアのプーチン大統領の奥さんはリユミドラ・アレクサンドロヴナ・プーチナです。名前が2つあるだけでなく、名字の「プーチン」は女性形の「プーチナ」に変化しています。かつての名ゴルファー、スベインのバレストロス選手の名はセベ・バレストロス・ソタです。「セベ」が名前、「バレストロス」が父親の名字、「ソタ」が母親の名字です。

名字は両親の名字を並べて2つあるのがスペイン系の基本です。ミャンマーの政治家アウン・サン・スー・チーは「アウン」も「サン」も「スー」も「チー」も名前です。ミャンマーには「名字」という制度がないんです。さらに、サウジアラビア建国の父と言われる英雄の名前はサウド・イブン・アブドル・アジズ・イブン・アブドル・ラマン・アル・サウドといっています。もはや私たちの考えてる「名字＝名前」という概念を超越しています。

つまり、名字が1つで名前が1つと
いうのは東アジア独特の文化なので

す。そして、名字の数が極めて少ない中国や韓国と違い、日本には実に多くの名字があります。こうした名字の制度は日本独特の文化といえます。

さて、「姓(せい)」と「名字」と「氏(し)」という言葉があります。今では全く同じ意味に使っていますが、江戸時代以前は「姓」と「名字」は別のものでした。奈良時代や平安時代に名乗っていた「藤原」「源」「平」などは「姓」です。「姓」の数はあまり多くありませんでした。そして、藤原氏が朝廷を支配していたことから、大河ドラマ「光る君へ」でもわかるように当時の貴族の大半が「藤原」さんでした。これでは区別がつかず不便ですから、次第に自分の邸宅のあった場所などから、「姓」とは別に「名字」を名乗るようになりました。従って、「姓」と「名字」の両方持っているというのが普通だったのです。

「姓」は天皇から与えられた公的なもので変更できない一方、「名字」は自分で勝手に名乗ったもので、ある程度自由に変更できました。「氏(し)」というのは戸籍上の法律用語です。歴史上の人名のうち、藤原道長や菅原道真のように人名間に「の」が入るのが「姓」で、足利尊氏や織田信長のように「の」が入らないのが「名字」です。そして、こうした名字は江戸時代以前から庶民も持っていました。有名な俳人小林一茶は「小林」という名字を持っていますが、武士ではなく農家です。明治政府は戸籍制度を

導入するにあたり、「姓」でも「名字」でもいいから1つだけ登録し、以後変更することを禁止したのです。

▼名字のルーツ

日本人の名字は大きく8つに分類することができます。①地名由来、②地形風景由来、③方位由来、④職業由来、⑤藤原氏由来、⑥僧侶由来、⑦拝領したもの、⑧独特の由来の8つです。

1、地名由来

基本は地名由来です。名字とは家と家を区別するために生まれました。「○○に住む△△さん」といえばどの家の人か分かりますから、この「○○」の部分が名字になったのです。今でも法事などで親戚が集まると、皆名字が同じですから「大阪のおじさん」とか「高松のおばさん」と呼んで区別します。昔はめったに引越しませんから「大阪」や「高松」が固定して名字となったのです。ただし、今のうちに親戚が全国に散らばっているということはありません。親戚が住んでいるのは歩いて行ける範囲です。従って、名字となった地名は、県名や都市名などといった大きな地名ではなく、大字や小字といった小さな地名がルーツとなります。高知県独特の名字のルーツも多くは県内にあります。

2、地形由来

続いて多いのが地形由来の名字で

す。日本は人口密度が高いので、同じ地名にたくさん家があります。こうした家がすべて同じ地名を名乗ると区別がつかず、名字を名乗る意味がありません。そこで、地名を名乗るのはその地の偉い人や最初に住んだ人などに限られ、それ以外の人達は地名以外を名字にしました。家のある場所の地形や風景を取り込んだ名字を名乗ったのです。また、こうした名字は先に言葉があり、あとから縁起のいい漢字をあてることも多く、漢字の意味はあまり関係がないことが多いです。

3、方位由来

地名でも地形でも区別できない場合は方位や方角を使って家を表しました。東西南北が基本で、他にも「上・下」「奥・前」「横・脇」「右・左」「内・外」といった言葉も使用しました。そして、こうした方位や方角を表す言葉に地形をつなげることで、多くのバリエーションが生まれたのです。

4、職業由来

職業に因む名字もあります。実は英語圏では職業由来の名字が最も多く、英語圏最多の「スミス」も鍛冶屋に由来するものです。しかし、日本では人口の9割が農民ですから、職業に由来する名字はあまり多くありません。莊園を管理した「しろうじ」(庄司・東海林など)や、そのもとで実際に徴税した「公文」、機織りをしていた「服部」などがある有名です。「〇〇屋」という屋号から「屋」をとったり、「屋」を「谷」に

変えたものもあります。

5、藤原氏由来

「〇藤」と書いて「とう」「どう」という名字もあります。種類は少ないのですが、「佐藤」「加藤」「伊藤」などメジャーなものが多いのが特徴です。これらは藤原氏の末裔が名乗ったものが主流です。平安時代、藤原氏は「藤家(とうけ)」といいました。そこで、藤原氏の子孫が藤原氏の末裔であることを示しつつ、自分の家を表すものとして、地名や職業と藤原氏の「藤」をつなげて名乗ったのです。たとえば、伊勢の藤原氏は「伊藤」、加賀の藤原氏は「加藤」といった具合です。ここまでの5つにほとんどの名字が当てはまります。残りはややマイナーな由来となります。

6、僧侶由来

6番目は僧侶由来のものです。江戸時代以前、僧侶は正式に名字を持たない人達でした。しかし、明治政府は僧侶にも名字を名乗ることを強制しました。そこで僧侶たちは、仏教用語や経典などから名字をつけたのです。そのため、僧侶由来の名字は漢字や読み方の難しいものが多いです。

7、拝領したもの

拝領した名字というのがあります。戦国時代までは、戦で功をあげると土地をもらいました。しかし、全国が統一されると与える土地はなくなりま

す。そこで、名字を与えるということが行われるようになりました。殿さまと同じ名字をもらおうというとても名譽なものから、献上したものの名前をそのまま名字として与えられるというちよつと困ってしまうものまで様々です。

8、独特の由来

最後に独特の由来を持つものです。これは、ここまで紹介してきたような一般的な由来ではなく、言い伝えに基づくものや、先祖がいろいろ考えてつくり出した名字というのがあります。

▼名字のバリエーション

昔と違って、今ではいろんな場所に移り住むことは珍しくありません。そのため、全国どこに行っても同じような名字ばかりとっている人もいます。が、決してそんなことはありません。

宮崎県では「黒木」が最多ですし、沖縄は全く独特の名字があふれています。高知県ではよくみかける「岡林」「公文」「楠瀬」「中越」「津野」「徳弘」「近森」「武市」「仙頭」などは独特のもので、他県では見られません。「武市」は高知県では「たけち」ですが、徳島県では「たけいち」と読みます。

また、かつて戸籍はたくさん誤字がありました。江戸時代の庶民はひらがなは書けましたが漢字は書けない人がほとんどだったので、戸籍には誤字や略字がたくさんありました。そもそも戸籍に登録した担当者も、これが2度

と訂正できずずっと正式なものとして残ると思っていなかったのでしょう。

そのため戸籍には誤字があふれ、ネット上には「さいとう」の「さい」は85種類ある、などと書かれています。しかし、これは過去の話です。平成の初めに戸籍がコンピュータ化された際に、本人に確認したうえで、こうした誤字の多くが正しい漢字に訂正されました。それでもいくつかの誤字は戸籍上に残っていますが、以前よりはかなり減っています。

最後に、高知県の名字ランキングを紹介します。トップテンは「山本」「山崎」「小松」「浜田」「高橋」「井上」「西村」「岡林」「山中」「坂本」です(講演では50位まで紹介しました)。

森岡浩(プロフィール)

早稲田大学政経学部卒業。在学中から独学で名字を研究、文献だけにとらわれず、地名学、民俗学などを幅広く取り入れながら在野で研究を続ける。2017年から5年間NHK総合「日本人のおなまえっ!」のコメンテーターを務めた他、テレビ・ラジオ出演多数。各地での講演も行う。著書は「47都道府県・名字百科」「丸善出版」「全国名字大辞典」(東京堂出版)「名字でわかるあなたのルーツ」(小学館)「名字のヒミツ」(朝日新聞出版)「名字の謎」(新潮OH文庫)や、児童書「名字ずかん」(ほるぷ出版)など、著書71冊、監修26冊。近著は7月刊の「47都道府県・美術家事典」(丸善出版)。「兵庫県の名字」「群馬県の名字」など県別の名字の本も刊行。

最近では名字のルーツや史跡を訪ねて各地を旅している。月間200kmウォーク実践中。

公式サイト→<https://office-morioka.com/>

会長 西山彰一（48回生）



★役員改選

2025年8月16日の同窓会総会において同窓会役員が改正され、本年より勝田英里(69回生)さんを新たに加えた体制で、これからも同窓生のお親睦と交流を通じて母校の発展の役に立ちたく存じます。総会の前には恒例の「本部支部連絡協議会」を行い、近況報告や情報交換をいたしました。各支部から参加された役員の方々に厚く御礼申し上げます。

新任の役員



勝田 英里
(69回生)

創立105周年記念
会員名簿発行

さて、今年は5年ぶりの名簿の発行にあたり、副会長の森下勝彦（47回生）さんに名簿作成委員長をお務め頂きました。同窓生の多くの皆様からの名簿発行へのご理解と広告協賛を始めご協力を得て、12月中旬頃までに皆様のお手元にお届けできる運びとなっております。

より精度の高い名簿を目標した結果、予定より発送が遅くなりましたことをお詫び申し上げます。

＜2025-2026年度常任役員＞

改選…2025年8月16日総会
任期…2027年8月総会まで
(★) 新任

會計監査	會計監査	會計	副幹事長	副幹事長	副幹事長	副幹事長	副幹事長	幹事長	副會長	副會長	副會長	副會長	副會長	會長
今村	田中	千頭	橋本	勝田	宮地	正木	田所	矢野	高木	齊藤	市川	森下	北村恵美子	西山彰一
洋昭	章夫	裕	誠	英里	貴嗣	宏明	智子	公士	直之	嘉一	直介	勝彦	美子	彰一
46回生(再	40回生(再	58回生(再	70回生(再	69回生(新	61回生(再	52回生(再	49回生(再	62回生(再	57回生(再	55回生(再	53回生(再	47回生(再	47回生(再	48回生(再

○協力金 会員1人 1年間 3,000円
○対象 高知県に在住の会員と7支部に属さない会員
○集金方法 郵便振替・コンビニ振込・PayPay
銀行振込 土佐中等高等学校同窓会
四国銀行潮江支店(普)114-5126968
高知銀行南支店(普)004-3031800

何卒、同窓会運営にご理解・ご協力をお願い致します。

土佐中・高等学校同窓会 会長 西山 彰一(48 回生)


★2026年の同窓会総会！

ホームカミングデー

8月15日開催の予定です。一人でも多くの同窓生の高知へのお越しをお待ちしております。



名簿作成にあたり、表紙絵を描き下してくださった黒鉄ヒロシ（41回生）氏はじめ、ご協力いただきました皆様に重ねて御礼申し上げますと共に、名簿をご希望された方々で名簿協力金8千円の納付がまだの方は納付をお願い申し上げます。多少の余裕をもつて製本しておりますので、今から名簿を希望される方は、事務局までご連絡ください。（連絡先は巻末）これからも、母校創立105年の新たな年輪がうまれる同窓会活動を目指し歩んで参ります。



2024年度物故者名簿

(2024.8.1〜2025.7.31)(敬称略)
在りし日を偲びご冥福をお祈りいたします。

[illegible]

日本の「伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産に登録

「伝統的酒造り」に寄せて 有光尚（50回生）

●自己紹介

50回卒業の有光尚です。高知県安芸市赤野で、清酒「安芸虎」の製造・販売を行っています。家業として林業も営んでおり、高校在学当時、景気の良かった林業の道に進みました。大学卒業後は林業を生業にし、酒造りは趣味として楽しむ予定でしたが、オレنجと木材の関税自由化により林業界は一変。趣味中心の生活は叶わず、本格的に酒造りに取り組むこととなりました。結果として、ダメ人間に成らずに真面目に酒造りに向き合うことができています。

さて、昨年日本の「伝統的酒造り」がユネスコの無形文化遺産に登録されました。この機会に、酒造りに携わる者としての私見を綴らせていただきます。

●口噛み酒について

酒造りの起源は、稲作の伝来と同時期とも言われ、最も古い形は「口噛み酒」とされています。巫女様が御飯をよく噛んで容器に貯めた物がそれです。ヒトの唾液で米のデンプンが糖化され、運良く適した酵母菌が存在すれば酒に成る、という段取りです。アニメ映画『君の名は。』で話題になりました。アニメ「もやしもん」でも、とても怪しい口噛み酒をテーマにした回があります。何か惹かれるものがありますね。

●麹菌と酵母菌を使った酒造りの歴史

ところで、ユネスコに登録されたのは「麹菌を用いた酒造り技術」であり、「口噛み酒」は含まれていません。麹菌を使った酒造りが全国に広まったのは室町時代（1300年代）とされ、江戸時代中期には酒造技術がほぼ確立されたと言われています。

麹菌は、見た目は青カビに似ており、蒸し米のどんぶんに糖に変える酵素を持ちます。日本では古くからその甘味づくりの作用に注目し、麹菌を育て利用してきました。

アルコール発酵の主役、酵母菌も酒造りに不可欠ですが、こちらは目に見えません。一般的に酵母菌は液体中で繁殖し飛沫と共に空気中にも漂いながら何処にでもあります。また多くの品種が存在しますが、酒造りに適した品種はその中の極一部だけです。江戸時代、その存在をただ予感しつつ、神に祈りながら酒造技術を開発してきた先人たちに畏敬の念を抱かずにはいられません。

●弊社創業から今日まで

明治になり顕微鏡が普及して初めて酵母菌を目で確認できるようになりました。そして1904年に創設された国立醸造試験所が酒造技術の研究と酵母菌優良品種の配布を始めたことで、科学

的な酒造りが全国に広まり、酒造技術は大きく進化しました。有光酒造は1903年創業なので、「神頼みから人の手」技術革新の真つ只中を歩んできた事になります。

1980年代には吟醸酒ブームとともに冷蔵設備の普及が進み、高知のような温暖な地域でも安定した酒造りが可能に、それとともに造りのノウハウは全く別物に。その頃私は大学を卒業し、実家の酒造りに携わるようになりました。

1990年代後半から県内の酒蔵間では技術的知見とデータを共有し合うようになり、弊社も全て公開しています。結果的に得るものの方が大きく、また「土佐酒」全体の品質が向上し、全国業界内でも「土佐酒」が一定の評価を得るまでに至っています。

●弊社にとって「伝統」とは

酒造りは、常に変化と改善を繰り返す営みであり、我々現場の者にとっては、伝統を振り返る余裕すらないほど日々変化しています。対外的には「昔ながらの変わらぬ酒造り」とPRしながらON THE EDGEな部分が多々あります。そうそう、数年前からは「麹菌の胞子は麹室内で振り掛けてはいけない」といった新たな説も取り入れられ、昔からの伝統的

常識も揺れ動いています。

●これからの願い

情報の共有が進み、小規模酒蔵に企業秘密など無くなった今、重要なのは「蔵ごとのアイデンティティー」や「願い・目標」ではないでしょうか。弊社の願いは「最高の食中酒を造ること」。料理の引き立て役として、地味ながらも輝く存在を目指しています。そして、もうひとつの目標は「世界征服」——これはもちろん、「安芸虎」を世界中に届けるという意味です。（某ラジオ番組でこの言葉を使おうとしたところ、止められてしまいました……笑）

かつて、弊社の杜氏は「女性が蔵に入ると酒蔵の神様が嫌がる」と言っていました。酒造の神様が女性であるために、女性に嫉妬するのだそうです。しかし、時代は変わりました。今や弊社の次期社長は私の娘です。酒の女神様には、そろそろ寛大な心で、次の世代を温かく見守っていただきたいと願っております。母校の皆さまにおかれましては、伝統と革新の間で揺れ動く現場の一端を、少しでも感じていただければ幸いです。



▲酵母菌をタンクに投入する



▲台湾展示会



愛猫と私▶





学校近況報告

学校長 瀧田 一志 (58回生)

「100回生を送り出して」

同窓会の皆様、平素より学校運営にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。また、ホームカミングデーでは学校を綺麗に使っていただきありがとうございます。その後の宴も大盛況であつたことたいへん喜ばしく思います。

1923年(大正12年) 3月24日に1回生が修了し、今年1月31日に100回生が卒業しました。戦争中に本校ではなく勤労動員先の神戸にて卒業式を迎えた22回生の濱田義文氏が100回生の卒業式に参列されたことは誠に感激でありました。そんな100回生たちは、部活、行事そして進路についても奮闘してくれました。将来様々な分野で活躍してくれることを願っています。それでは、9月末時点での学事報告をさせていただきます。

【基本情報】

生徒数(9月1日現在) は中学765名、高校881名の合計1646名、1クラスは約50人で中学5、高校6クラス、男女比は高校が約3:2、中学が約5:4です。

「ICT・情報」

100回生から共通テストで新教科「情報」が追加されたため、小テストや補習を充実させています。また、授業や生徒会活動などでのクロムブックの活用も活発です。

「クラスマッチ」

中学5月24、25日、高校7月15、16日に学グラ、新グラ、県民体育館にて行われました。バスケ、バレー、ドッジ、ソフトボール、サッカーの5種目が行われ、大いに盛り上がりました。

【高校部活動】

中国インターハイに6競技(テニス男女、バドミントン男、ハンドボール女、自転車、水泳、陸上)が出場しました。中でもバドミントンシングルスにて高3黒石遼空君がベスト8入賞しました。また、滋賀国スポでは水泳200m個人メドレーにて高1三善大煌君が4位に、自転車スプリントにて高2辻井琥太郎君が6位にそれぞれ入賞しました。

文化部は総文祭をはじめとした様々な全国大会に10競技(棋道、オーケストラ、合唱、吹奏楽、美術、写真、かるた、

放送、華道、俳句)が出場しました。

【中学部活動】は四国大会に7競技が、全国大会には5競技(ソフトボール、バドミントン、柔道、空手、弓道)が出場を果たしました。中でも弓道個人にて中3小野優君が全国6位入賞に輝きました。文化部は高校と合同での活動が活発でした。

【国際交流】は、8月

19日〜24日シンガポール研修に19名、8月16日〜26日ニュージーランド研修に20名が参加しました。また、8月27日〜9



▲海外研修 ガーナ生来校 書道体験

月3日ガーナの高校生たちが高知に滞在し、本校で書道、茶道、バスケットボールの部活動を体験しました。これらの国際交流におきまして、同窓生有志から多大なご支援をいただいておりますこと心より感謝申し上げます。

【運動会】

9月23日(火)、最高気温26℃と天候に恵まれ、NHK朝ドラ「あんぱん」にちなんでやぐらもアンパンマンキャラクターで統一されました。紫組の2年ぶりの優勝で幕を閉じました。



▲運動会のやぐら全景

【新グラ施設工事】

老朽化が著しい新グラウンドのトイレと弓道場の建て替え工事が始まりしました。来年3月に完成予定です。

【今後の課題】

蛍光灯の製造が2027年末で全面禁止になることを受け、校舎照明のLED化が必須になりました。その他にも更新が必要な設備があります。また、物価高騰によるランニングコストの増加にも対応していかなばなりません。新世紀募金の有効活用を図りつつ健全な運営に努めてまいります。

退任・新任について

新任



瀧谷 勉
新教頭(58回生)

瀧谷勉新教頭先生、今後とも宜しく願います。

退任



松村 誠
前教頭(53回生)

松村誠・前教頭先生、長い間お疲れ様でした。土佐校広報部の体制を盤石のものとされた功績は、大変大きいです。有難うございました。

● 合格の状況 ●

国立大学	現	過	計	進学
北海道大	2		2	1
北海道教育大	1		1	1
東北大	1		1	1
筑波大	2		2	2
群馬大	1		1	1
埼玉大	2		2	2
千葉大	1		1	1
東京大	1	2	3	3
東京外国語大	1		1	1
電気通信大		1	1	1
一橋大	2		2	2
東京海洋大	1		1	1
横浜国立大	1		1	1
新潟大	1		1	1
山梨大	1	1	2	1
信州大	1		1	1
静岡大	3		3	2
名古屋大	4		4	4
名古屋工業大	1		1	1
三重大	1		1	1
滋賀大	3		3	2
京都市大	9	7	16	16
大阪大	14		14	14
神戸大	4	3	7	7
鳥取大	1		1	1
島根大		1	1	1
岡山大	15	3	18	17
広島大	7	1	8	8
山口大	1		1	
徳島大	2	1	3	3
香川大	3	2	5	4
愛媛大	7		7	7
高知大	15	6	21	21
九州大	6		6	6
佐賀大	1		1	1
長崎大	2		2	2
熊本大	1		1	
大分大	1		1	
宮崎大	1		1	1
計	121	28	149	139
昨 年	129	32	161	149

私立大学	現	過	計	進学
酪農学園大		2	2	
自治医科大学	1	3	4	2
埼玉医科大学		1	1	
千葉工業大		2	2	
東京歯科大	1		1	1
青山学院大	5	3	8	
亜細亜大	1		1	1
学習院大	1		1	
北里大	1	1	2	
慶應義塾大	8	6	14	6
國學院大	2		2	
駒澤大	1	1	2	1
芝浦工業大	1		1	
順天堂大	3		3	2
上智大	7	4	11	2
昭和医科大	1		1	1
昭和薬科大	2		2	
成蹊大		1	1	

私立大学	現	過	計	進学
中央大	5	4	9	1
東京医科大	2		2	
東京薬科大	1		1	1
東京理科大	5	3	8	
東洋大		1	1	
日本大	3	1	4	3
日本歯科大	3	2	5	2
法政大	3	4	7	
武蔵野美術大	1		1	1
明治大	16	10	26	2
明治学院大	1	2	3	
明治薬科大	1		1	
立教大	9	5	14	4
早稲田大	7	4	11	7
麻布大	1		1	
聖マリアンナ医科大		1	1	1
金沢医科大		1	1	1
朝日大	1		1	
静岡理工科大	2		2	
愛知医科大		1	1	
愛知学院大	2	1	3	1
中京大	1		1	
名古屋芸術大	1		1	
藤田医科大		1	1	1
名城大	1		1	
豊田工業大		1	1	
名古屋造形大		1	1	
成安造形大	1		1	
京都外国語大	1		1	
京都産業大	3	4	7	
京都美術工芸大	1		1	1
京都薬科大	8		8	4
京都橘大	2	1	3	
同志社大	44	11	55	14
同志社女子大		1	1	
立命館大	44	13	57	8
龍谷大	20	19	39	4
大阪医科薬科大	4	3	7	4
大阪工業大	4		4	
大阪歯科大	3		3	
大阪体育大	1		1	1
追手門学院大	2		2	
関西大	35	2	37	4
関西医科大	4		4	2
関西外国語大	1		1	
近畿大	68	27	95	7
関西学院大	59	14	73	5
甲南大	3	1	4	
神戸学院大	2	7	9	
神戸薬科大	6	2	8	1
兵庫医科大	2		2	
奈良大	1		1	
岡山理科大	2		2	2
就実大	1		1	
広島修道大		1	1	
福山大	2	1	3	1
安田女子大		1	1	
四国大	1		1	
徳島文理大	3	2	5	
松山大	4	3	7	2
産業医科大		1	1	1

私立大学	現	過	計	進学
福岡大	1		1	
立命館アジア太平洋大	1		1	
計	435	181	616	102
昨 年	513	166	679	109

公立大学	現	過	計	進学
秋田県立大	1		1	1
国際教養大	1		1	1
高崎経済大	2		2	
東京都立大	4	2	6	4
横浜市立大	1	1	2	2
神奈川県立保健福祉大	1		1	1
長野県立大	1		1	
静岡文化芸術大		1	1	1
名古屋市立大		1	1	1
神戸市立芸術大	1		1	1
京都府立大	2		2	2
大阪公立大	8	3	11	9
神戸市外国語大	3		3	3
兵庫県立大	1		1	
奈良県立大	1		1	
岡山県立大	1		1	1
広島市立大	1	1	2	2
下関市立大	1		1	1
山口県立大	1	2	3	1
高知県立大	3		3	3
高知工科大	5		5	4
北九州市立大	1		1	1
九州歯科大	1	2	3	3
計	41	13	54	42
昨 年	31	8	39	27

短大・大学校・海外大など	現	過	計	進学
短大など	1	3	4	2
防衛大学校	2		2	
防衛医科大学校	2		2	1
気象大学校	1		1	1
Pacific Lutheran University	1		1	1
West Virginia Wesleyan College	1		1	
Keene State College	1		1	
Northwest Missouri State University	1		1	
Buena Vista University	1		1	
The University of York		1	1	1

2025年度大学入試総括

進路指導部長 山田 興太郎



◆はじめに◆
振り返れば一〇〇回生が高校に入学した二〇二二年四月は、「思考力・判断力・表現力」や「学びに向かう力・人間性」の養成を掲げた「新学習指導要領」のスタートでした。二〇二五

◆二〇二五年度入試結果◆
迎えた大学入学共通テスト。科目間での難易度の差こそあったものの、一〇〇回生は総じて高い成績を収めることができました。その流れを受けた国立大学二次試験でも、これまで培ってきた記述力を十二分に発揮して合格を勝ち取り、一〇〇回生の国立大学合格は一六二名となりました。現役生・過年度生を含めた主要大学・医学部医学部の合格数は以下の通り。

- ◆難関十大学Ⅱ五五名
(うち現役・一〇〇回生Ⅱ四三名)
東京大・京都市大・北海道大・東北大・名古屋大・大阪大・九州大・一橋大・東京科学大(理工系)・神戸大
- ◆国立医学部医学科Ⅱ二五名
(うち現役・一〇〇回生Ⅱ一六名)

◆二〇二六年度入試に向けて◆
過年度生を合わせた京都大学の一六名(うち現役・一〇〇回生Ⅱ九名)合格は、手元の資料の確認では一九七七年度以来の合格者数となりました。また大阪大学の一四名(うち現役・一〇〇回生Ⅱ一四名)合格も見事だったと思います。一方、受験生の安全志向や過年度生の減少もあって、東京大学は三名(うち現役・一〇〇回生Ⅱ一名)合格にとどまりました。

二〇二六年度の大学入試でも、大学入学共通テストの問われ方や難易度の変化、関東の私立大学の年内入試——学科試験を中心に据えた推薦型選抜・総合型選抜のこと。昨年度初めて関東の主要大学が実施した——等、様々な動きが予想されます。今春受験に臨む一〇一回生はもちろんのこと、高校二年生以下すべての生徒にとってやや落ち着かない環境となりそうですが、だからこそ、自身の学習スタイルを確立し、自身の力で己の学力を高めていくことのできる力が、より強く求められていると思います。

『塀の中』という職場で

西田 博（47回生）

覚悟もなく刑務官に

就職も内定してのんきに東京で過ごしていた大学4年の秋、急遽、家庭の事情で高知に帰ることになりました。もう就職口はほとんどなく、覚悟も志望もないまま刑務官となつて、翌年4月から「塀の中」高知刑務所が職場となりました。刑務官には警察官以上に厳格な階級があります。怖い上司から言われて抗らえず、1年目から昇任・昇格のための試験、研修を順次受ける羽目になり、高知刑務所での3年目の2月、最終段階となる研修を終えて帰庁すると、4月1日付けでの法務省（本省）への転勤を命じられました。高知で生活するために刑務官になつたのですが、高知刑務所での勤務は、わずか3年、毎年研修に行っていたので、実質的には約1年半という中途半端なものでした。法務省へ



刑務所内（受刑者が作業中）

転勤後、3回だけ楽しい地方勤務があったものの、結局、38年の公務員生活で、現場勤務は7年だけ、31年を法務省矯正局と法務大臣官房で過ごしました。矯正局は刑務所などの刑事施設や少年院といった「塀の中」を所管する部局です、そこに通算20年在籍し、矯正局長で退官しました。



〈経歴〉

1972年 土佐高校卒業
1977年 中央大学法学部卒業後、
法務省入省（高知刑務所）
その後、盛岡少年刑務所長、法務省矯正局総務課国際企画官、法務省矯正局参事官、法務省大臣官房参事官（矯正担当）、法務省矯正局総務課長などを務める
2011年 法務省大臣官房審議官（矯正局担当）
2013年1月 法務省矯正局長
2014年12月 退官
現在 一般社団法人更生支援事業団
代表理事
高知リハビリテーション専門職
大学客員教授 ほか

〈主な著書〉

『新しい刑務所のかたち
未来を切り拓くPFI刑務所の挑戦』
（小学館集英社プロダクション、2012年7月）
『刑務官へのエール～法務省“刑務官”
局長のひとりごと』
（廣済堂出版、2014年11月）
『日本の矯正・保護を動かす「外の力」とは』（編著・成文堂、2022年10月）

テーマは職員のか 執務環境の改善

刑務所（刑事施設）は、刑務支所、拘留支所を含めると北は北海道名寄市から南は沖縄県石垣市まで全国に173庁あって、現在、受刑者など収容人員は約4万人、刑務官を含む職員数1万9千7百人の組織です。退官する頃の収容人員は約8万人と過剰収容でしたから、ずいぶん減りましたし、そもそも日本では、50年前に高知刑務所であったものを最後に殉職もなく、気は抜けないものの、逃走、騒擾なども少ない平穏な刑務所運営が行われています。

今は新聞やテレビでよく報道されますが、当時、「塀の中」の情報ほとんどなく、学生気分のまま刑務官となった私は、あらゆることにショックを受けました。刑務官の執務環境は劣悪で、例えば、警備服な

ど制服は貸与されますが、新品ではなく、洗濯されて清潔ではあるものの、だれかのお古でしたし、人員不足もあってか、長時間の超過勤務はあたりまえ、年次（有給）休暇もほとんど取れず、正に「ブラック」、体力的にも精神的にも過酷な職場だったのです。そして、法務省へ異動して全国的な傾向として知ったのは、刑務官が退職後に受け取る年金の受給期間が他と比べて短いということでした。つまり、退職して早く亡くなる職員が多いわけです。私には大きな衝撃でした。

そんなことから、法務省に異動になって以降、私のテーマは刑務官など職員の執務環境の改善でした。予算要求担当だった30歳代、職員の負担軽減をしようと業務の民間委託を初めて予算化して批判を受けたことがありますし、約20年前、受刑者が急増して超過剰収容と



顔

西田 博さん 58

刑務所出身で初の法務省矯正局長に就任した
 刑務所を運営する 外部の壁を築くことに省
 法務省矯正局長。戦後、検察
 官が占めてきた局長ポストに
 先月18日、ノンキャリアで初
 めて就任した。「現場は地を
 うような苦労をしている。そ
 れを知る自分からその社
 事をしたい」と静かに語る。
 高知県南市出身。都内の
 大学に進み、商社に内定した
 が、母の体調悪化で故郷に戻
 り、父と同じ刑務官。現場
 と本省を行き来し、「信念を
 強く」と難局をかわす姿が
 さ（同省幹部）を買われて
 10年前、刑務所業務の一部を
 民間に委託する「PFI刑務
 所」の導入を任された。
 （社会部 岩崎千尋）

2013年2月14日読売新聞朝刊「顔」

多くの被災者が刑務所に避難しました。刑務所は、柔剣道の道場や職員待機所など避難できる建物があり、非常食や必要資材もあって災害時には大きな力になります。そんな存在でもあることを地元住民の一員でもある職員やその家族のために

なり、これに対応するために業務の一部を民間委託するPFI（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）手法による刑務所運営事業（官民協働刑務所）の検討が始まって、上司から「やりたいようにやれ！」と言われて実施責任者になりましたが、いつも私の頭には職員のことがありました。今年6月、118年ぶりの制度改正があつて、これまでの懲役刑、禁錮刑に替わる「拘禁刑」が施行されることとなり、現在「改善更生」「再犯防止」といった受刑者処遇のことばかりが論議され注目されています。しかし、これを行うのは、外部有識者でも法務省の幹部でもなく、現場で勤務する職員です。より良い受刑者処遇を行うためには、現場職員の執務能力の向上、執務環境の整備といったことにも関心があつていいのではないかと考えます。時々、職員の中に不祥事を起

刑務所は身近な頼りになる存在

こす不心得者が出るようですが、1万9千7百人のほとんどは決して楽ではない職務にまじめに就いています。直接受刑者と接し処遇に汗をかいている彼らにまずは興味を持っていただきたいと私は思っています。

刑務所は、必要不可欠とされながらも治安が悪くなるなどと言われて「迷惑施設」とされています。しかし、警視庁の犯罪発生マップでもわかるように周辺の治安はとても良いし、災害時には頼りになる施設でもあることはあまり知られていません。高知刑務所が高知市の緊急避難所となっているように全国の多くの自治体が刑務所と災害時協定を結んでいますし、東日本大震災、熊本地震など大きな災害時には、多

も知っていただきたいものです。

楽しかった公務員（刑務官）生活

矯正局長になつて、衆・参法務委員会など国会にも数えきれないくらい呼ばれて答弁しました。法案審議のときも事故があつてお叱りを受けるときも、大きなストレスを感じることは少なく、また、連夜の国会対応で矯正局内が消耗しているときでも、新規施策を持ち出しては口癖の「すぐやろう！」「自分もやる！」と言い出し、思考回路の違う「変な」局長と思われていました。考えてみると、この「変な」は、生来の性格に加えて、自由闊達な校風を持つ土佐高で多感な時期を過ごしたおかげだと思ひます。

そんな私は、刑務所に関わるニッパチなだれも気に留めないことに魅かれました。徳川将軍休憩所跡に東京拘置所、伊達政宗別邸跡に宮城刑務所と刑務所は旧跡にあるものが多く面白い史話がある、受刑者が使う「塀の中」の隠語、俗語にも方言のような地方色がある、「塀の中」には偉人の直筆の書や絵など「お宝」が数多くある、明治になつて東の京「東京」ができたように北海道に北の京「北京

（ほつきょう）を置く構想があつて、当時の刑務所「集治監」が関わったなど。確かに「変な」公務員でしたが、苦労しながらも、楽しい時間を「塀の中」とともに過ごせました。

最後に身近にある刑務所ニッチを一つ。土佐高から少し歩くと潮江天満宮があります。その楼門には「看督長（かどのおさ）」と呼ばれる平安時代の役人が座っています。看督長は、検非違使庁に所属して犯罪者の逮捕や「獄」の管理を行つた刑務官のルーツと言われるものです。当時、犯罪は「穢れ」で、それを祓うのも看督長の仕事でしたから、楼門に座っているのかもしれない。太宰府天満宮、香取神宮、日光東照宮陽明門など各地の楼門にも刑務官のルーツは座っています。ぜひ一度覗いてみてください。



潮江天満宮楼門に座る「看督長」

北海道支部

事務局長 山本 隆昭(53回生)

今年は全国的に猛暑で大変だったと思いますが北海道も例外ではありません。本州に比べればまだと思いますが以前と比べると大きく変わっています。9月初めに道東に出張したのですが最高気温が30℃ありました。なんだ30℃かと思われるかもしれませんがここに出張に行き始めた35年ほど前は8月上旬でも天気が悪いと夜には気温が10℃を切るようになり、ストーブをつけていました。これも温暖化の影響でしょうか。

さて、北海道支部の基本的な活動は、秋に開催している支部総会と支部便りの寄稿でしたが、COVID-19の影響で総会は2019年度から開催できていませんでした。昨年はなんとか開催することが出来、役員についてはもう1年間、現在の体制で行くことになりました。今年は改選を予定しております。昨年の総会は12月14日にホテル日航札幌で開催しました。来賓として、学校より濱田校長先生、同窓会本部より正木副幹事長、千頭様、関東支部より浦田事務局長、東海支部より前田支部長、広島支部より藤川事務局長にご出席いただきました。北海道支部からの11名と合わせて17名での開催となり、久しぶりに楽しい懇親会を開催できました。

最後になりますが、今後も北海道支部を



2024 年度支部総会で

宜しく願ひ致します。また、転勤、進学などで北海道にいらっしゃる方がおりましたら、是非北海道支部まで連絡を下さい。本部を通してでもかまいませんので宜しく願ひ致します。

関東支部

関東支部・同窓会本部ホームページ担当 筒井 康賢(41回生)

関東支部総会・記念講演をZoom配信

2025年6月7日に開催された関東支部総会と記念講演をリアルタイムでZoom配信をしました。これまでゲリラ的に総会だけを配信していましたが、今回は正規にリアルタイム配信できました。

Zoom配信の招待URLは、卒業回、卒業年、卒業時のクラス、クラス担任の名前を入力して貰って、同窓会本部からいただいたデータと照合して合っていれば、QRコードと一緒にURLをページに表示し、希望があればメールで送信するというアプリを組んで配信希望者に配布しました。加えて、当日朝、関東支部の筆山会メンバーングリストに招待URLを送信しました。

総会や講演を配信するときに難しい問題は音声の取り込みですが、今回は会場の日本プレスセンター10階ホールの音声システムから直接取り込むことで解決できました。取り込むための費用は「5の会」の皆様にかかりました。会費費用に組み込んでいただきまことに助かりました。ありがとうございます。写真、特別講演のスクリーンショットです。



さらに、今年のホームカミングデーもリアルタイム配信をしようと同窓会本部に持ちかけていましたが、65回生の川島拓さんが、筆山ホール講演会をYouTubeで限定ライブ配信をして下さり、55回生の森岡浩さんの講演を楽しく視聴でき、まことにありがとうございました。今後ともホームカミングデーなどのリアルタイム配信が増えていくことを期待しています。

東海支部

事務局長 瀬沼 憲司(64回生)

愛知県では2026年に開催されるアジア大会で使用される会場の建設が進んでいます。メイン会場になる名古屋

市瑞穂陸上競技場の建設も外観はほぼ出来上がっており観客席の設置も終り、全観客席に屋根がかかっています。現在は陸上トラックや芝生の整備が始まっています。収容人数は3万人となりアジア大会後は名古屋グランパスのホーム競技場としても活用されることとなります。(写真参照)



また、2025年5月にはアジア大会で柔道やレスリングなどが開催される愛知国際アリーナ(IGAアリーナ)が完成しました。収容人数は17,000人で既に音楽イベントや大相撲名古屋場所の会場として稼働しています。IGAアリーナはよく言われる名古屋飛ばし(全国的なコンサートやイベントが名古屋周辺で開催されない)への切り札とも言われており大いに期待されています。

東海支部では例年5月に総会、秋に懇親会を

開催してきましたが、開催時期の関係で総会の連絡を新卒生にできていなかったことから、本年から総会を秋に開催し、懇親会を先に開催することとなりました。8月30日(土)に名古屋駅前昨年オープンした土佐料理のお店の「薬と瓶 赤星カツラ」にて開催された東海支部懇親会には25名が参加し、新卒生(100回生)も参加してくれました。同窓会の運営にも若手が増えてきており、今後さらに盛り上げて行きたいと思っています。

関西支部

幹事 紺野(大愚) 由貴(93回生)

皆様、こんにちは。93回生の紺野(大愚)由貴です。

26歳の下っ端支部幹事ですが、先輩方が「期待の新人!」と何かと持ち上げてくださり、いい気分になった勢いで向陽の支部だよりの執筆に立候補してしまっただけです。

今年の6月8日の関西支部同窓会は、100名を超える同窓生にお集まりいただき、盛大に開催することが出来ました。参加者の約3分の1が大学生と非常にフレッシュな会でした。今年度の学事報告にもありますように、京都大学、大阪大学合格者が計30名、関同立合格者が延べ220名と、近年の大学進学は関西志向が強まっている印象です。若い同窓生の力も借り



ながら、関西支部もさらにパワーアップしていきたいです。

また、関西支部幹事から3名がホームカミングデーに参加しました。校歌斉唱の際、卒業何十年も経つ先輩方が歌詞を見ずに歌われている姿を見て衝撃を受け、先輩方の愛校心の深さを感じました。

私は大学進学時から京都に住み、8年目になりました。大学の友人と中高の思い出を話す際、「部活はスポーツ推薦の生徒が頑張るもので、精力的に取り組んでいなかった」「運動会は、普通科の学生はさして盛り上がりなかった」という話を聞くことも多く、勉強も部活も学校行事も全力で取り組めるという環境は決して当たり前ではなかったのだと、土佐を卒業して改めて実感しました。同窓会の参加によって大好きな母校と繋がりを持ち続け、関西支部幹事として「報恩感謝」の理念のもと、母校に少しでも恩返しができるよう務めたい所存です。

さて、今回の関西支部同窓会は6月7日(日)、難波御堂筋ホールで開催を予定しております。皆様楽しんでいただけるような企画・講演会の準備に取り組んでおります。是非奮ってご参加ください！

広島支部

事務局長 近森 正宗(72回生)

同窓生の皆さま、こんにちは。我が広島では、新サッカースタジアムに続き、三月には広島駅ビル・ミナモアが誕生。そしてなんとその二階に、風物詩でもある路面電車が直結で乗り入れるという、全国でも珍しい光景が八月から新名物として加えられ、ますます楽しい地域になってきています。

広島支部総会では毎年、各分野でご活躍されている、土佐ならではの多彩な同窓生を講師としてお招きして、講演をお願いしています。

昨年50回生の松崎圭祐先輩から腹水治療についてご講演いただき、個人的にも興味のあることでしたので、大変興味深く拝聴いたしました。これからの治療が変わっていくムーブメントを感じられる、ワクワクする内容でした。講演後も質疑応答、懇親会、と学校、本部、各支部の御来賓を交えた、土佐弁の飛び交う交流は意義深いものとなり、これこそが土佐のつながりの良さだと思いました。

広島支部では、今後も支部総会以外にも同窓生が集まれる場としての交流会を開催していきますので、幅広い世代の会員の参加を促し、土佐というつながりを軸とした楽しさをつくっていきましょう。

また、今年から事務局を担当させていただくことになり、慣れない中、皆さまにご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。



香川支部

幹事 森下 博(48回生)

香川支部は毎年7月第1週土曜日に支部総会を開催と決めています。今年も7月5日に、高松駅近くのレストランで来賓も含め40人で実施しました。皆さんと歓談中にも参加メンバーに若い人が多いような気がして調べてみると、来賓を除いた平均年齢は昨年が53才、今年は50歳でした。やはり若返っていました。同窓会の今後の継続を考えると若返りは嬉しいことではありますが、年配者の参加が減ってきて

みしさもあります。

さて、高松の街は近頃大きく変貌しています。かつてのJRR高松駅付近は高層ビル、ショッピングセンターそして最大1万人収容できる巨大なアリーナができて大きく変わりました。アリーナは今年の2月に完成しサザンオールスターズのコンサートで柿落しとなり、各種イベントが開かれています。もう一つの変化は、外国人観光客の多さです。例えば高松―ソウル間は飛行機が毎日2便飛んでいるので、外国人観光客が多いのは当たり前ですが、栗林公園などの有名観光地だけでなく、地元のローカルな温泉に行ってもお客さんの半分は外国人ということもあり驚きです。私も今年は韓国と台湾に行ってきましたが、移動は国内旅行と同じ感じで海外に気軽に行ける時代になりました。土佐高校でも夏休みを利用した海外研修が行われているようで、時代にマッチした取り組みだと思います。このような研修は私の時にはなかったですね、羨ましいです！



徳島支部

幹事長 山本 俊輔(62回生)

世界的な流行病で規模を縮小していた徳島の阿波踊りも、ようやく元の規模、参加者、観光客、そして賑わいを取り戻してきました。昨年より

演舞場も増え(戻って?)、しかも従来は前夜祭という位置づけであった8月11日を初日とする5日間の日程に変わり、徳島最大のイベントとして再認識され、幸い雨も降らなかった今年はなかなかの盛況でした。

さて、昨年の徳島支部は総会、講演会、懇親会の場所をJRRホテルクレメント徳島に変更して11月30日に行いました。京都大学名誉教授の尾池和夫先生(34回生)をお招きし、講演会をしていただきました。「地震を知って震災に備える」徳島の地震予想」というテーマでの講演は、今住んでいる徳島での視点に改めて気づかせていただけました。徳島支部では毎年、総会と懇親会だけでしたので、講演会を行うのは初めての試みでした。尾池先生のわかりやすくありがたい話には参加者皆が引き込まれていました。尾池先生、ありがとうございました。また、昨年の総会にて支部長が吉岡さん(50回生)から植田さん(52回生)にバトンタッチされました。吉岡先輩、お疲れ様でした。

なお、総会、懇親会には30名ほどの参加者がいらっしやいました。徳島は高知からの転勤族が参加することも多く、これからも転勤で徳島に来た仲間を楽しませるような集いにしていこうと思っています。2025年度の総会は11月8日(土)を予定しています。徳島にご興味のおありの方、是非、徳島にも足をお運びくださいませ。



新旧理事長歓送迎会開催

副会長 北村恵美子（47回生）

2025年5月28日付で、7年半の長きに亘り母校を導いて下さった傍士銑太理事長（49回生）が退任され、岡村甫（32回生）さんが、新しい理事長に就任されました。

去る9月8日、ザクラウンパレス新阪急高知「花の間」にて歓送迎会が開催され、先生方や理事、評議員、旧職員、また振興会、同窓会から沢山の方々が参集。傍士前理事長

のこれまでのお働きに対し、ご慰労させていただきました。

岡村新理事長はご存じのように、初めて土佐高野球部から現役で東大に入学された方です。25年前の創立80周年にあたり、当時理事であった宮地貫一さんと共に、土佐中高の100年を考える「百年委員会」「TSL委員会」を立ち上げ、現役の教職員、理事会・評議員会、振興会、同窓会のメンバーが参加して、議論を重ねました。

それから25年たった2025年5月に、理事長として帰ってこられました。教職員の皆さん、理事、評議員、保護者、同窓生と共に土佐中高の発展に再び寄与して下さることを期待しています。

歓送迎会では、傍士前理事長と岡村新理事長の今後のご活躍を祈念し



て、吉澤文次郎（55回生）さんが、エールを送り、ダブルリコーダーで「アンパンマンのマーチ」「賜物(RADWINPS)」を演奏、そして全員で校歌斉唱して、散会しました。



2025年 同窓会名簿

残数わずかです!

▼お申し込みはコチラ

jimukyoku@tosaobog.com

編集後記

今年の「向陽」を皆様にお届け出来る喜びを感じております。

ホームカミングデー総会の準備、5年に一度の会員名簿作成関係、そして「向陽」発刊に向けての作業・・・と、暑さの中頑張った自分を褒めてあげたいし、そんな自分を支えて下さった方々に、感謝の第26号です。100回生を迎えた今年、今後自分に何が出来るのか、繋げていけるのかを考えながら次号の紙面づくりに精進していきます。スタッフ募集中です！若い力お貸しください(笑)

本部会計 千頭 裕(58回生)

同窓会本部／各支部

土佐中学・高等学校同窓会本部 会計幹事 千頭裕 〒780-8014 高知市塩屋崎町1-1-10
(TEL・FAX) 088-833-4416 (E-mail) jimukyoku@tosaobog.com (HP) <https://www.tosaobog.com/>
同窓会北海道支部 事務局長 山本隆昭 〒001-0018 札幌市北区北18条西6丁目 ARTE 88-305
(TEL) 011-756-2817 (FAX) 011-756-2817 (E-mail) yamat@den.hokudai.ac.jp
同窓会関東支部 事務局長 浦田理有 〒104-0061 東京都中央区銀座2-14-1 森山ビル4階 中央銀座法律事務所
(TEL) 03-5565-1315 (FAX) 03-5565-1316 (E-mail) m.urata@chuoginza-law.jp (HP) <http://www.tosako-kanto.org/>
同窓会東海支部 事務局長 瀬沼憲司 〒455-0064 名古屋市港区本宮町6-7-5 フォレスト本宮602
(TEL) 052-837-5834 (E-mail) knzss@kza.biglobe.ne.jp (HP) <http://tosakotokai.web.infoseek.co.jp/>
同窓会関西支部 幹事長 藤原由親 〒541-0046 大阪市中央区平野町1丁目7番1号 界筋高橋ビル6F 税理士法人アクセス 気付
(TEL) 080-9166-2400 (FAX) 06-6110-5419 (E-mail) y-fujiwara@act-cess.jp
同窓会広島支部 事務局長 近森正宗 〒729-4305 三次市三良坂町長田1801-1
(TEL) 080-3056-7319 (E-mail) chikamorimasamune@gmail.com (HP) <https://tosa-hiroshima.com>
同窓会香川支部 事務局長 野村喜久(担当=安岡和浩) 〒760-8573 高松市丸の内2番5号 四国電力(株)
(TEL) 090-4788-2143 (E-mail) yasuo15529@yonden.co.jp
同窓会徳島支部 事務局長 菊池義倫(担当=篠田拓) 〒770-0841 徳島市八百屋町3丁目10-2(株)四国銀行 徳島営業部 篠田宛
(TEL) 088-622-4141(代表) (FAX) 088-623-6676 (E-mail) t-shinoda301-p@shikokubank.co.jp